

令和4年度

高知大学医学部附属病院  
看護師の特定行為研修

# 受講者募集要項

高知大学医学部附属病院

## 1. 高知大学医学部附属病院における特定行為研修の基本理念

高知大学医学部附属病院の基本理念である「高度な医療を提供し、高い見識を持った医療人を育成する」「先進医療を推進し、医療の革新に挑戦する」を踏まえ、特定行為研修の基本理念を次のとおりとしています。

### ＜看護師特定行為研修の基本理念＞

本院は、看護師特定行為研修を通して、地域医療の質向上および安全で安心な医療の提供に貢献できる高い見識や倫理観及び高度な臨床実践能力を持つ看護師を育成します。また、患者さん、地域住民、医師・歯科医師及びその他の医療関係者から期待される役割と責任を自覚し、自己研鑽を継続する看護師を育成します。

## 2. 研修目標

- ①地域医療・在宅医療及び高度医療の場において、病態の変化や疾患を迅速かつ包括的にアセスメントし、必要な治療を理解する能力(知識、技術、態度)を養います。
- ②必要な特定行為を適切なタイミングで倫理的かつ安全に行う能力を養います。
- ③課題解決のためにチーム医療が最大の力を発揮できるよう、多職種と効果的に協働できる能力を養います。
- ④医学的視点と看護学的視点を融合した高度看護実践者としての責務を果たすための自己教育力を養います。

## 3. 開講する特定行為区分及び定員

＜外科術後病棟管理領域パッケージ＞ 定員:3名

特定行為区分	特定行為
呼吸器(気道確保に係るもの)関連	経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整
呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連	侵襲的陽圧換気の設定の変更
	非侵襲的陽圧換気の設定の変更
呼吸器(長期呼吸療法に係るもの)関連	気管カニューレの交換
胸腔ドレーン管理関連	低圧胸腔内持続吸引器の吸引圧の設定及びその変更
	胸腔ドレーンの抜去
腹腔ドレーン管理関連	腹腔ドレーンの抜去(腹腔内に留置された穿刺針の抜針を含む。)
栄養に係るカテーテル管理(中心静脈カテーテル管理)関連	中心静脈カテーテルの抜去
栄養に係るカテーテル管理(末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理)関連	末梢留置型中心静脈注射用カテーテルの挿入
創部ドレーン管理関連	創部ドレーンの抜去
動脈血液ガス分析関連	直接動脈穿刺法による採血

栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整
術後疼痛管理関連	硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整
循環動態に係る薬剤投与関連	持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整
	持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整

<術中麻酔管理領域パッケージ> 定員:5名

特定行為区分	特定行為
呼吸器(気道確保に係るもの)関連	経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整
呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連	侵襲的陽圧換気の設定の変更
	人工呼吸器からの離脱
動脈血液ガス分析関連	直接動脈穿刺法による採血
	橈骨動脈ラインの確保
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	脱水症状に対する輸液による補正
術後疼痛管理関連	硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整
循環動態に係る薬剤投与関連	持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整

<外科系基本領域パッケージ> 定員:3名

特定行為区分	特定行為
栄養に係るカテーテル管理(中心静脈カテーテル管理)関連	中心静脈カテーテルの抜去
創傷管理関連	褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去
創部ドレーン管理関連	創部ドレーンの抜去
動脈血液ガス分析関連	直接動脈穿刺法による採血
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	脱水症状に対する輸液による補正
感染に係る薬剤投与関連	感染徴候がある者に対する薬剤の臨時的投与
術後疼痛管理関連	硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整

<区分別科目> 定員:各区分4名(複数区分の受講可)

特定行為区分	特定行為
呼吸器(気道確保に係るもの)関連	経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整
呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連	侵襲的陽圧換気の設定の変更
	非侵襲的陽圧換気の設定の変更
	人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整
	人工呼吸器からの離脱
呼吸器(長期呼吸療法に係るもの)関連	気管カニューレの交換

栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整
	脱水症状に対する輸液による補正
血糖コントロールに係る薬剤投与関連	インスリンの投与量の調整

#### 4. 研修内容と時間数

##### <共通科目>

科目	時間数					評価方法
	講義	演習	実習	評価	合計	
臨床病態生理学	29	1		1	31	筆記試験
臨床推論	26.5	16	1	1.5	45	筆記試験、各種実習の観察評価
フィジカルアセスメント	17.5	2	17.5	8	45	筆記試験、各種実習の観察評価
臨床薬理学	32.5	11.5		1	45	筆記試験
疾病・臨床病態概論	37	3		1	41	筆記試験
医療安全学/特定行為実践	22.5	17	3.5	2	45	筆記試験、各種実習の観察評価
合計	165h	50.5h	22h	14.5h	252h	

##### <外科術後病棟管理領域パッケージ>

特定行為区分	時間数					評価方法
	講義	演習	実習	評価	合計	
呼吸器(気道確保に係るもの)関連	8	—	5 症例	1 (OSCE)	9+ 5 症例	筆記試験、実技試験、観察評価
呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連	13.5	2	10 症例 (5 症例×2)	1.5	17+ 10 症例	筆記試験、観察評価
呼吸器(長期呼吸療法に係るもの)関連	7	—	5 症例	1 (OSCE)	8+ 5 症例	筆記試験、実技試験、観察評価
胸腔ドレーン管理関連	10.5	1	10 症例 (5 症例×2)	1.5	13+ 10 症例	筆記試験、観察評価
腹腔ドレーン管理関連	7	—	5 症例	1	8+ 5 症例	筆記試験、観察評価

栄養に係るカテーテル管理(中心静脈カテーテル管理)関連	6	—	5 症例	1	7+ 5 症例	筆記試験、観察評価
栄養に係るカテーテル管理(末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理)関連	7	—	5 症例	1 (OSCE)	8+ 5 症例	筆記試験、実技試験、観察評価
創部ドレーン管理関連	5	—	5 症例	1	6+ 5 症例	筆記試験、観察評価
動脈血液ガス分析関連	8	—	5 症例	1 (OSCE)	9+ 5 症例	筆記試験、実技試験、観察評価
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	9	1	5 症例	1	11+ 5 症例	筆記試験、観察評価
術後疼痛管理関連	5.5	1.5	5 症例	1	8+ 5 症例	筆記試験、観察評価
循環動態に係る薬剤投与関連	11	3	10 症例 (5 症例×2)	2	16+ 10 症例	筆記試験、観察評価
合計	97.5h	8.5h	75 症例	14h	120h 75 症例	

<術中麻酔管理領域パッケージ>

特定行為区分	時間数					評価方法
	講義	演習	実習	評価	合計	
呼吸器(気道確保に係るもの)関連	8	—	5 症例	1 (OSCE)	9+ 5 症例	筆記試験、実技試験、観察評価
呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連	12.5	3	10 症例 (5 症例×2)	1.5	17+ 10 症例	筆記試験、観察評価
動脈血液ガス分析関連	11.5	—	10 症例 (5 症例×2)	1.5 (OSCE)	13+ 10 症例	筆記試験、実技試験、観察評価
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	9	1	5 症例	1	11+ 5 症例	筆記試験、観察評価
術後疼痛管理関連	5.5	1.5	5 症例	1	8+ 5 症例	筆記試験、観察評価

環動態に係る薬剤投与 関連	8.5	2	5 症例	1.5	12+ 5 症例	筆記試験、観察評価
合計	55h	7.5h	40 症例	7.5h	70h 40 症例	

<外科系基本領域パッケージ>

特定行為区分	時間数					評価方法
	講義	演習	実習	評価	合計	
栄養に係るカテーテル 管理(中心静脈カテー テル管理)関連	6	—	5 症例	1	7+ 5 症例	筆記試験、観察評価
創傷管理関連	24	—	5 症例	2 (OSCE)	26+ 5 症例	筆記試験、実技試 験、観察評価
創部ドレーン管理関連	5	—	5 症例	1	6+ 5 症例	筆記試験、観察評価
動脈血液ガス分析関連	8	—	5 症例	1 (OSCE)	9+ 5 症例	筆記試験、実技試 験、観察評価
栄養及び水分管理に係 る薬剤投与関連	9	1	5 症例	1	11+ 5 症例	筆記試験、観察評価
感染に係る薬剤投与関 連	21	6	5 症例	2	29+ 5 症例	筆記試験、観察評価
術後疼痛管理関連	5.5	1.5	5 症例	1	8+ 5 症例	筆記試験、観察評価

<区分別科目>

特定行為区分	時間数					評価方法
	講義	演習	実習	評価	合計	
呼吸器(気道確保に係 るもの)関連	8	—	5 症例	1 (OSCE)	9+ 5 症例	筆記試験、実技試 験、観察評価
呼吸器(人工呼吸療法 に係るもの)関連	20.5	6	20 症例 (5 症例×4)	2.5	29+ 20 症例	筆記試験、観察評価
呼吸器(長期呼吸療法 に係るもの)関連	7	—	5 症例	1 (OSCE)	8+ 5 症例	筆記試験、実技試 験、観察評価

栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	12.5	2	10 症例 (5 症例 × 2)	1.5	16+ 10 症例	筆記試験、観察評価
血糖コントロールに係る薬剤投与関連	11	3	5 症例	2	16+ 5 症例	筆記試験、観察評価

## 5. 募集人数

10名程度

ただし、各パッケージ及び区分別科目ごとの定員は、「3. 開講する特定行為区分及び定員」に示したとおりです。

## 6. 研修期間

令和4年4月～令和5年3月の1年間

ただし、やむを得ない事情がある場合は最長3年まで(令和7年3月まで)延長することができます。

<令和4年度の研修日程(予定)>

令和4年4月1日	開講式・オリエンテーション
4月1日	共通科目受講開始
9月下旬	共通科目修了判定
10月1日	区分別科目受講開始
令和5年3月下旬	区分別科目修了判定・修了式

## 7. 修了要件

本研修を修了するためには、次の要件を満たすことが必要です。

- ① 共通科目を全て履修し、演習・実習の観察評価及び筆記試験に合格すること。
- ② 共通科目を修了後、選択した区分別科目を全て履修し、実技試験・実習の観察評価及び筆記試験に合格すること。

## 8. 受講資格

次の全ての要件を満たしていることが必要です。

- ① 日本国内における看護師免許を有すること。
- ② 看護師の免許取得後、通算5年以上の看護実務経験を有すること。
- ③ 原則として、所属施設において特定行為の実践・協力が得られ、所属施設の長の推薦を有すること。
- ④ 本院の研修を修了後、特定行為を通じて医療の発展及び社会貢献に寄与する意欲があること。
- ⑤ その他
  - ・講義は e-ラーニングで行うため、自宅あるいは職場で日常的に受講できる環境

があること。

- ・大学病院で行う演習等の際には Wi-Fi 環境のある部屋で e-ラーニングを使用するため、インターネット対応のノートパソコンやタブレットを持参できること。

## 9. 出願手続き

出願期間 令和3年12月13日(月)～令和4年2月10日(木)必着

### 【提出書類】

\* 高知大学医学部附属病院のホームページから、必要書類をダウンロードしてください。

ホームページURL

<http://www.kochi-u.ac.jp/kms/hsptl/tokuteikango/index.html>

- ① 志願書(別紙様式 1)
- ② 履歴書(別紙様式 2)
- ③ 志願理由書(別紙様式 3)
- ④ 推薦書(別紙様式 4)
- ⑤ 看護師免許証の写し(A4 サイズに縮小したもの)
- ⑥ 既修得科目履修免除申請書(別紙様式5)

\* 既に研修を修了あるいは修了見込みで、共通科目の履修の免除を受けようとする場合。ただし、本院以外の施設で修了見込の場合は修了見込証明書(任意様式)も必要です。

- ⑦ 認定看護師または専門看護師の認定証の写し(資格取得者のみ)

※提出された書類は返却しません。

### 【提出先】

〒783-8505  
高知県南国市岡豊町小蓮  
高知大学医学部・病院事務部総務企画課  
地域医療支援室キャリア形成支援係  
電話:088-888-2744(直通)

※封筒の表に「特定行為研修出願書類 在中」と朱書きしてください。

※「簡易書留」で郵送もしくは直接持参してください。

### 【審査料の納付】

審査料 10,000 円 (消費税込み)



出願期間中に以下の振込先に志願者本人名で振込んでください。  
 なお、納付後に志願を辞退しても審査料は返還しません。

<b>【振込先】 ゆうちょ銀行</b>	
＜郵便局指定の用紙を使用する場合＞	
記号	01610-5 番号 129391
加入者名	高知大学
＜ゆうちょ銀行 ATM から振込む場合＞	
記号	01610-5 番号 129391
口座名義	ダイ) コウチダイガク 国立大学法人 高知大学
＜他行 ATM から振込む場合＞	
支店名	一六九店 預金種別 当座預金
口座番号	0129391
口座名	ダイ) コウチダイガク 国立大学法人高知大学

※振込時に通信欄がある場合は、「看護師特定行為研修」と記入してください。

## 10. 選考方法

書類選考及び面接により行います。面接の日時は出願期間終了後に電話等で連絡します。

なお、選考結果については、本人宛て簡易書留速達にて郵送予定です。電話やFAXでの可否の問合せには応じられません。

## 11. 受講手続きと受講料について

選考結果が「合格」の方には、受講手続きの詳細を別途お知らせします。

受講料(消費税込み)は、受講手続き終了後、本院から送付する納付書に基づき、一括で振込んでください。

受講手続き期間 令和4年3月14日(月) ~ 令和4年3月23日(水)

※納付書は4月上旬に送付予定です。

### ＜受講料＞

事項		金額(消費税込み)
受講料	共通科目	383,900 円
	外科術後病棟管理領域パッケージ	811,800 円
	術中麻酔管理領域パッケージ	356,400 円

外科系基本領域パッケージ	438,900 円
呼吸器(気道確保に係るもの)関連	67,100 円
呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連	192,500 円
呼吸器(長期呼吸療法に係るもの)関連	66,000 円
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	106,700 円
血糖コントロールに係る薬剤投与関連	84,700 円

※納付していただく受講料は、共通科目の料金と各区分の料金の合計金額です。

例:外科術後病棟管理領域パッケージを受講する場合

共通科目 383,900 円+外科術後病棟管理領域パッケージ 811,800 円=1,195,700 円

※納付された受講料は原則として返還しません。

※研修のための宿泊及び交通費等は各自にて実費負担となります。

## 12. 個人情報の取り扱いについて

高知大学医学部附属病院では「個人情報の保護に関する法律」を遵守し、個人情報の適正な取り扱いに努め、安全管理のために必要な措置を講じております。出願および受講手続きにあたって提供いただいた個人情報は、選考試験の実施、合格発表、受講手続き、履修関係等の必要な業務において使用させていただきます。なお、当院が取得した個人情報は、法律で定められた適正な手続により開示を求められた場合以外に、本人の承諾なしに第三者へ開示・提供することはありません。

## アクセス



### <バス>

とさでん交通株式会社ホームページをご覧ください。

電話:088-833-7111 又はナビダイヤル:0570-088-103 にお問い合わせください。

### <JR>

1. 「後免駅」下車、タクシー利用(所要時間:約 15 分)
2. 「高知駅」下車、バス利用(所要時間:約 30 分)、又はタクシー利用(所要時間:約 20 分)

### <自家用車の場合の駐車料金>

入庫後 30 分無料 1 時間まで 200 円

以降 30 分毎 100 円/最大料金 500 円(当日 24 時まで)

※月単位の契約(1,000円/月、カード保証金3,000円(返却時に返金))も可能です。

### 高知大学医学部附属病院看護師特定行為研修担当

〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮

高知大学医学部附属病院看護部

電話:088-880-2459(直通)

高知大学医学部・病院事務部総務企画課

地域医療支援室キャリア形成支援係

電話:088-888-2744(直通)